

地域ケア会議の整理

実線 - :既存会議、点線 :構想

地域ケア個別会議

主催:地域包括支援センター

個別会議①

対象:総合事業対象者(要支援レベル)
目的:総合事業やインフォーマルサービスを組み合わせた自立支援ケアマネジメントの実施及び評価
運営:H28.4~月2回定例開催
構成員:医師、

個別会議②

対象:疾病、サービス拒否、虐待など複数の課題を抱える解決困難な事例
運営:①事例担当者、社協、主任ケアマネ、
地域住民が参加して支援策や権利擁護の必要性等を検討する
②個別課題から地域課題を抽出・

総合相談での困難事例

サービス担当者会議

主催:担当ケアマネジャー

対象:介護サービスを受けている全ての者
目的:在宅生活を支援するサービス事業者と利用者本人や家族の情報共有の場
(ケアプラン確認)

小地域ケア会議 (日常生活圏域レベル)

主催:備前市

目的:地域課題の共有と検討
市レベルの会議への課題提言
ケア担当者の資質向上

運営:年回
地域課題をテーマに多職種で共有し検討を行う
(例、事例検討など)

※エリアごとに検討

備前エリア

日生エリア

吉永・三石エリア

◎既存のエリア別多職種ミーティングの活用を想定

個別課題の積み上げによる課題を地域で共有する

圏域ごとの課題整理

地域ケア推進会議 (市レベルの会議)

主催:備前市

目的:各圏域から提言された地域課題解決の方策を検討し、施策化への提言を行う。
(需要と供給体制におけるサービスの基盤整備と、諸計画の位置づけ等の検討)

政策立案

関係組織

在宅医療・
介護連携
推進協議会

医療福祉連携課

生活支援コー
ディネーター
協議体

地域包括支援センタ

認知症初期集中
支援チーム
(H30年~)

地域包括支援センタ

介護保険事業
計画策定委員会

介護保険係